

名古屋鉄道株式会社 第65回無担保社債(社債間限定同順位特約付)
(サステナビリティボンド)レポート(2023年3月末)

1. 資金充当レポート

資金の充当状況は、以下の通りです。

調達資金	10,000百万円
充当した資金の額	10,000百万円
未充当資金の額	—

※調達資金のうちリファイナンスの割合:66.6%

2. インパクト・レポート

適格事業による環境・社会への効果は、以下の通りです。

▷ グリーン適格クライテリア

適格プロジェクト	内訳	環境改善効果
① 新型車両 9500系・ 9100系の 導入	資金使途となった車両の 概要* ¹	https://www.meitetsu.co.jp/library/rolling_stock/detail_exp/9500.html
	資金使途となった車両の 投入数(累計)	9500系 : 32両 9100系 : 12両
	想定CO ₂ 排出量削減効果 * ²	2,699t-CO ₂ ./年
② 駅や保有施設の 照明のLED 化	資金使途となったLED照 明の設置数(累計)	2,761本
	想定CO ₂ 排出量削減効果 * ³	169t-CO ₂ ./年

*¹ 名古屋鉄道ホームページ内「車両一覧」のURLを記載。

*² 従来車両(6000系)との比較。車両原単位(車両1両が1km走行するのに必要な電力消費量)や年間走行キロ等を基にした推計値。

*³ 計画値を基にした推計値。

▷ ソーシャル適格クライテリア

適格プロジェクト	内訳	社会的効果
③ 犬山エリアの 観光活性化	犬山プロジェクトの概要* ⁴ <アウトプット>	《ホテルインディゴ犬山有楽苑開業に係るお知らせ》 https://www.meitetsu.co.jp/profile/info/1267467_8141.html 《ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス開業に係るニュースリリース》 https://www.meitetsu.co.jp/profile/news/2020/_icsFiles/afiedfile/2021/08/11/210219_myustyle_kaigyo.pdf 《犬山観光プロモーションサイト》 https://www.meitetsu.co.jp/pr/otona_agaru_inuyama/
	犬山エリアの ホテル客室数* ⁵ <アウトプット>	ホテルインディゴ犬山有楽苑 : 156室 ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス : 118室
	犬山駅・犬山遊園駅の 一日平均乗降人員の合算 (2022年度実績) <アウトカム>	15,840人
	<インパクト>	犬山市の観光都市としての価値向上
④ エリア版 MaaS 開発	エリア版 MaaS アプリ 「CentX(セントエックス)」の 概要* ⁶ <アウトプット>	https://www.meitetsu.co.jp/profile/news/2021/_icsFiles/afiedfile/2022/03/10/220310centxservicein.pdf
	累計ダウンロード数 (2022年度実績) <アウトカム>	806千DL
	<インパクト>	生活に根差したサービス、観光施設との連携による沿線・地域の活性化

*⁴ 名古屋鉄道ホームページ内、ホテルインディゴ犬山有楽苑・ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス開業に係るお知らせ・ニュースリリースと、犬山観光プロモーションサイト「大人アガル犬山」のURLを記載。

*⁵ ホテルインディゴ犬山有楽苑は2022年3月、ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス2021年7月開業。

*⁶ 名古屋鉄道ホームページ内の、エリア版 MaaS アプリ「CentX」のサービス開始に係るニュースリリースのURLを記載。